



議会だより

6月定例会号

令和4年7月28日発行

No.160

こうみ



改修工事予定の八峰の湯

6月議会 ー第2回定例会ー

こんなことが決まりました

2

議案質疑

4

一般質問

6

編集後記

14

きかせて みなさんの夢

みなさんの未来に寄り添うまちに

こんなことが決まりました

令和4年度一般会計補正予算（第2号）賛成多数で可決

4億6,026万円を増額補正 総額42億9,055万円

【歳出の主なもの】

- コテージ修繕工事 1,800万円
- ゼロカーボン推進事業 450万円
- 集落支援事業 1,650万円
- やすらぎ園大規模改修工事 1,500万円
- 林道八ヶ岳線改良工事 2,100万円
- 松原湖高原観光交流センター改修工事（八峰の湯） 2億円
- 橋梁修繕工事（4橋） 8,200万円
- 防火水槽・積載車 1,813万円
- 学校用ランドピアノ購入 1,000万円

【財源の主なもの】

- 国庫支出金 1億3,901万円
- 地方交付税 9,742万円
- 県支出金 1,400万円
- 寄付金 1,000万円

令和4年度 特別会計補正予算 全員賛成で可決

介護保険事業特別会計 64万円増額補正 総額7億1,595万円

令和3年度一般会計補正予算（第9号）賛成多数で承認

7,783万円を追加補正 総額49億6,993万円

【歳出の主なもの】

- 令和3年度事業の精算が主なものです。

【財源の主なもの】

- 地方交付税 7,320万円

令和3年度 特別会計補正予算 全員賛成で承認

国民健康保険事業特別会計 1,148万円減額補正 総額5億2,579万円
 介護保険事業特別会計 16万円増額補正 総額7億140万円
 後期高齢者医療特別会計 67万円減額補正 総額7,955万円

令和4年第2回小海町議会定例会が6月10日から24日まで15日間の会期で開催されました。3月の骨格予算から今回は本予算の審議が行われました。専決処分5件、条例等改正案3件、補正予算案2件、陳情6件、追加議案として発議3件の合計19件で審議が行われ、陳情1件が継続審査、2件が不採択となり、その他案件は全て承認・可決・採択されました。一般質問は7名の議員により行われ、町の考えをいただきました。

条例改正

小海町税条例等の一部を改正する条例

地方自治法の改正に関連する条項の整備を行うものです。 全員賛成で承認

小海町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

課税限度額の改正であり、医療分の課税限度額を63万円から65万円に、後期高齢者支援金分の課税限度額を19万円から20万円に改正するものです。 全員賛成で可決

小海町消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の定数を現在の人員にあわせ、3人増の157人とするものです。 全員賛成で可決

小海町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の改正に伴い、公務災害補償を受ける権利を担保とする特例の改正を行うものです。 全員賛成で可決

6月議会 第2回定例会で

陳情

● 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情

陳情者 女性スペースを守る会

共同代表 永田マル外3名

全員賛成で採択

● 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情

陳情者 海事振興連盟

会長 衛藤征士郎

全員賛成で採択

● JA長野八ヶ岳小海支所野菜安定基金に関する助成金増額に関する陳情書

陳情者 JA長野八ヶ岳

代表理事組合長 由井和行

小海支所

小海支所長 中嶋勇一

小海町・北相木村

野菜安定対策事業運営協議会

協議会長 篠原富男

小海支所 野菜部会

部会長 宮沢修次

継続審査となりました。

● 「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情書

陳情者 長野県教職員組合 佐久支部

小海単組代表者 長岡香里

全員賛成で採択

● ハーベスタ導入に関する補助金の陳情書

陳情者 南佐久中部森林組合

代表理事 黒澤和夫

不採択となりました。

● 沖繩を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

陳情者 辺野古を止める！

全国基地引き取り緊急連絡会

代表者 福本圭介

不採択となりました。

議員発議

● 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての意見書

全員賛成で可決し関係大臣に意見書を提出しました。

提出しました。

● 国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化する意見書

全員賛成で可決し関係大臣に意見書を提出しました。

提出しました。

● 「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書

全員賛成で可決し関係大臣に意見書を提出しました。

提出しました。

第2回定例会で賛否が分かれた議案

(○は賛成 ×は反対)

(議員氏名)	黒澤	鷹野	篠原	井出	渡邊	的埜	井出	品田	小池	篠原	篠原	有坂
(議案名等)	敦史	文則	哲雄	和人	晃子	美香子	幸実	宗久	捨吉	伸男	義従	辰六
承認第2号 令和3年度小海町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議
議案第22号 令和4年度小海町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	長
陳情第6号 ハーベスタ導入に関する補助金の陳情書	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	職

議案質疑

令和3年度一般会計補正予算(第9号)関係

Q 財産売却収入の払下げ2件の場所は？

A 小海中学校の校門を入れてすぐ左側の土地と水上の先、たけの土地です。

Q 温泉施設収入の受託販売収入の仕入れ率は何パーセントですか？

A 20パーセントは温泉に。残りを納入者へ。

Q 住宅管理費の工事請負費で大畑の町営住宅の竣工日と検査職員は？

A 竣工日は令和4年3月31日。検査職員は会計管理者、町民課長です。

Q 温泉施設の改修計画設計は完了しているか。また設計図書の竣工日は？

A 設計は完了しています。竣工日は令和4年3月31日です。

Q 農業委員会費のタブレット購入は具体的にどういったことに使っていくか？

A 農業委員さんが農地パトロールの際に農地の情報を入れるために使います。

令和3年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)関係

Q 保険給付費の負担金補助及び交付金が軒並み減額になっているがどういった状況か？

A 認定者数が令和2年度から高止まりしていましたが、令和3年の11月から2月頃まで人数が減少したことにより、利用者が減りました。

令和4年度一般会計補正予算(第2号)関係

Q 学校保健特別対策事業補助金とはどういった事業補助金ですか？

A 新型コロナ対策の消耗品購入を対象とした補助事業で補助率は1/2です。

Q 過疎対策事業債が3・2億円ということで、過去に3億円を超えたことはあまりないと思うが、許可の見込みはあるのか？

A ただいま申請中です。許可の見込みを立てた中で予算立てさせていただいております。

Q 防犯カメラの設置場所は決まっているのか？

A 具体的な箇所は決まっておりませんが、関係機関と相談しながら決めていきます。

Q 集落自治交付金の増額の内容は？

A 区への交付金になりますが、社会情勢を反映し、区の安定した運営ができるよう対応するものです。

Q 財産管理費のコテージ修繕工事の設計料と監理料は必要ではないか？

A 大規模のものではなく、水回りやトイレなど細かいものになりますので、見積りで協議をしながら進めたいと考えています。

議案質疑

Q ゼロカーボン推進事業は具体的にどこの部署が進めるのか？

A 憩うまちこうみ事業の延長線上ということで、庁舎内ですと総務課涉外戦略係が主体になるかと思えます。

Q アルル設備等調査とあるが、まだアルルの資産の状況でどういう目的で調査をするのか？

A アルルから相談を受け、相手方も承諾した中で、建物の状況（空調、上下水道、電気、耐震）などを調査します。

Q 村上団地の土地鑑定委託とは何を鑑定するのか？

A 37区画計画しているが区画によって、どれくらいの条件の差が出るか評価してもらい、販売価格を決める際の参考とするものです。

Q 村上団地の用地買収は完了したか？

A 令和3年度に終了しました。

Q 旧リサイクルセンターの水質検査の内容は？

A 本間、溝の原区からの要望で現在検査を行っている三沢川の箇所より下流で新たに水質検査を行うのと大気観測を溝の原公民館かその付近で行うものです。

Q 農業振興費のプレハブ保管施設整備費の内容は？

A ソバや鞍掛豆の保管庫を設置するものです。

Q プレミアム商品券のシステム改修とありますが、町のシステムを改修するのでしょうか？

A 前回までの販売で購入したい町民がいたのに町外の方が購入されたことがあったので、公平に購入できるように一度申し込みただいてから割り振ることができるシステムを導入します。

Q 登山用重機購入とはどういう重機を購入するのか？

A 登山道整備用のミニバックです。みどり池にある「しらびそ小屋」に保管してもらう予定です。

Q 学校管理費でバスの借上げ料が増えていますますがその理由は？

A スクールバスの借上げ料を3か月ごとに計上しておりまして、コロナの状況から今回新たに7月から9月分をお願いするものです。

Q 戦争遺構調査とはどういったことでしょうか？

A 昨年新聞に出ました大畑のゴルフ練習場の奥の監的壕と呼ばれる戦時中一般の方を対象にして射撃訓練をしたと思われる射的場所と射場を文化財調査委員の方が調査するものです。





7名の議員が町政を問いました



一般質問



- ご不明な点は議員にお尋ねください。また正式な記録は町ホームページにある会議録をご覧ください。
- 町のホームページで音声データを聴くことができますので是非お聴きください。



音声配信QRコード

7ページ	教育の課題と総合人間教育の必要性について	黒澤 敦史
8ページ	住民の個人情報を守り抜く姿勢が重要では	渡邊 晃子
9ページ	ウエルビーイング賞の受賞おめでとう	品田 宗久
10ページ	福山地籍に押しボタン式信号機設置を	小池 捨吉
11ページ	町道松原海尻線道路改良計画について	鷹野 文則
12ページ	有機農業、環境保全型農業の推進を	的埜美香子
13ページ	小海高校存続の為に行政による公設塾開設を	篠原 哲雄

○一般質問とは

定例会において、議員が町の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問することをいいます。

問 教育の課題と総合人間教育の必要性について

答 町長 今後検討していきたい



黒澤 敦史議員

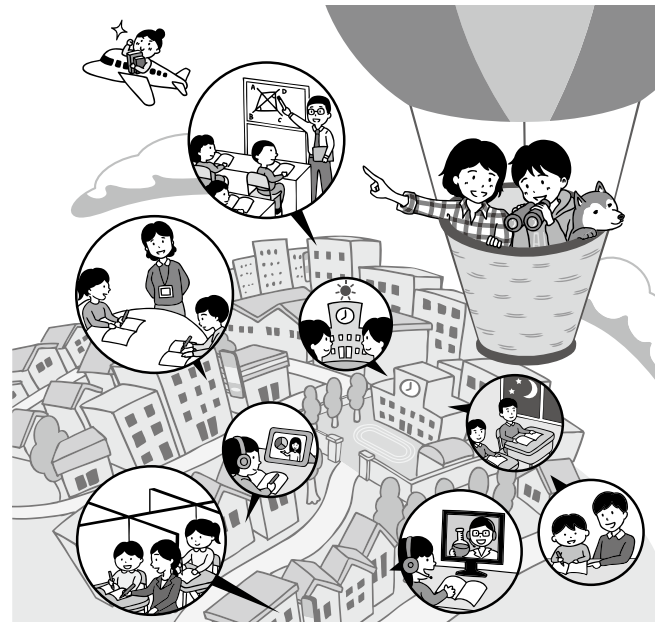
一般質問

問 私たちには今の日本をより良くして次の世代へ引き継ぐ責任があります。その責任を果たすために何よりも重要なものが、子供たちへの教育です。令和二年度の全国の小中学生の不登校の数は約二十万人、その理由の半数が「無気力・不安」です。昨年の子供の自殺者数四一五人、一五から六四才までの引きこもりの人数、約百十五万人。日本財団が行った一八才の意識調査によると「自分の行動で国や社会を変えられると思う」という質問に対しインドは78・9%ができると答えたの

に対し、日本は26・9%しかできると答えなかったとのことです。戦後の画一的な教育への悪い改革により、神話教育を奪われ、本当の歴史を教えられず、ただテストで高い点数を取ることに重きを置いた現在の教育システムは多くの課題が露呈しています。

町長 小海小、小海中においても不登校が一、二件発生していますが、個々の問題であると認識しています。今の教育システムはいい方向に進んでいると思っております。

問 若い世代が自ら考え自ら学ぶ力を高める教育を行うことができれば、地域や国の発展は、移民の受け入れ等に頼ることなく十分に可能です。江戸時代の寺子屋に代表される古来の日本の教育は、単に知識を詰め込むのではなく、知識を經由しての人格教育がなされていたのだと思います。これからの多様な生き方、社会に対応できる子供を育てるためには、総合人間教育が必要です。寺子屋をアレンジした探求型フリースクールを駅前を設置すれば、子どもたちは多くの人と触れ合うことで自分の特徴を理解し、小海町のことが大好きで、日本のことが大好きだと心か



ら言える子に育ってくれるのではないかと思えます。またその探求型フリースクールに小海高校が関与することで同校の魅力の一つを作ることができるのではないのでしょうか。

町長 小海高校に関しては、南佐久全体の課題ととらえ動き始めております。今後検討を重ねていきたいと思っております。

問 住民の個人情報を守り抜く姿勢が重要では

答 町長 焦る事なくじっくり見つめ対応していく



渡邊 晃子議員

小海町における

「デジタル化」について

問 国が情報システムの標準化やクラウド化を進める中で、住民サービスは後退しないか。

総務課長 小海のように小さな自治体ですと、必ずしもこのシステムを使わなく行政のサービスを提供できる。今あるサービスの低下にはつながらない。

問 デジタル庁が新設され、細かい個人データを丸ごと国が管理できるようになり、デ

ータの情報流出も日本は規制を設けていない。国に言われるまま進めていいのか、行政の手腕が問われている。小海町の個人情報保護条例は優れた中身で守っていくことを強く要望する。更に日弁連も意見書を提出している、顔認証の収集を原則禁止する条項を追加することをお願いしたい。

総務課長 国の施策に準じまして、マイナンバーカードの普及、プライバシーの保護、住民サービスの利用の向上を図りながら町の行政を進めていくという考えでございます。

教育現場の

「デジタル化」について

問 ICTを適切に安全に使うためのICTリテラシーは。

教育長 児童・生徒、教員、更にはPTA講演会などで保護者の皆さんを対象にして、情報活用能力を高めるような学習を折に触れてやっているところがございます。

渡邊議員 インターネット予防教育機会の大幅拡充をぜひ積極的に図って頂きたい。

問 教育データ・子どもに関する情報データ連携についての通知などは。

教育長 教育データの標準化もまた計画試験段階、連携も同様に通知も当然ありません。

渡邊議員 収集が検討されているデータ項目は、受診歴や友達との関係等など多岐にわたる。国会ではデータ利用の歯止めも示されなかった。子

どもの事を議論する際に、子どもが自由に意見を表明して反映される権利を保障する仕組み作りが必要。
もしもプライバシーを侵害・漏洩された時に町は責任を取れるのか。どうやって取るのか。行政のデジタル化、教育データ化、大変重要な問題と捉え、一緒に取り組んで頂きたい。



問 ウェルビーイング賞の受賞おめでとう

答 町長 大変名誉であり、責任を感じております



品田 宗久議員

問 プラチナ構想ネットワークの第9回プラチナ賞、優秀賞のウェルビーイング賞の受賞、誠におめでとうございませう。プラチナ構想ネットワークは東京大学28代総長の小宮山宏氏が日本の未来のあるべき姿を提言した社会実装する組織として、2010年に設立されました。日本中にエコで高齢者も参加でき、地域で人が育ち、雇用のある快適なまちづくりを目指しています。今回の受賞は涉外戦略係とセラピストの皆さんの努力の賜物だと思えます。小宮山氏は、ウェルビーイングとは幸福な

状態、充実した状態などの多面的な幸せを表す言葉で、憩うまちこころみ事業は身体的、社会的に良好な状態を達成するウェルビーイングの実現に寄与する一つのモデルだと言っています。まさに駅前検討委員会で議論してきたことと同じ方向だと思えます。子供からお年寄りまでが、気軽に参加される場が必要です。場があることによって参加しよう、挑戦しようという雰囲気をつくり出し、町民の持っている力を引き出すべきだと思えます。高齢者は人となつながらことによって、やりがいを見つ

けたり、生きがいを見つけて、要介護になつたり、認知症になる確率が非常に低く、また健康長寿につながるというデータもあります。このプラチナ構想ネットワークとより太いパイプをつなぎながら、憩うまちこころみ事業をより磨き、時代の先頭を走っていくべき努力をするチャンスだと思えます。

町長 このプラチナ構想ネットワークにつきましても、大変敷居の高い格式のある会であり、その賞をいただくということは大変名誉であり、また責任を感じるところでございます。この日本の先進的な取り組み、考え方につきましては、これから取り組むということは、町にも大変意義のあることではないかというふうにご考えております。プラチナ構想ネットワークとはこれからも指導いただき、ご教授をいただきながら、お互いにこれを伸ばしていくというのが趣旨ではないかと考えております。



問 福山地籍に押しボタン式信号機設置を

答 町長 関係所管箇所と連携し最善策を模索したい



小池 捨吉議員

問 押しボタン式信号機設置

問 国道141号福山地籍、ナナーズ、ツルハ間に押しボタン信号機付きの横断歩道設置は出来ないか

産業建設課長 昨年小学校通学路点検で佐久警察署、佐久建設事務所、教育委員会、小海小学校、産業建設課合同点検で現地を確認しました。佐久警察署の見解は横断歩道設置する事により、より危険になるという判断でした。今の段階では警察の見解に従うということです。

問 最近高齢化も進み手押し車での外出者も多い。手押し

町長 所管の佐久警察署、佐久建設事務所の返答はそういうことでございましたが往来する車、人の行き来が多いことは重視すべきと思います。時間もかかるうかと思えますが連絡を密にし、最善の策を慎重かつ冷静に行って行くべきと思います。

歩道の段差解消を

問 JRの土地購入について交渉進捗状況はどのようになっていますか

総務課長 令和4年に入り2回程協議しており、交渉中でありますので具体的な発言は控えさせていただきます。

問 JR企画との話もありましたが、その後の進捗状況はどのようなになっておりますか

総務課長 具体的にはこれからであります。

車がスムーズに通行できるよう国道、県道は国。町道は町の負担は判るが50cm×1mの取り付けは単費で出来ないか

産業建設課長 管理区分が違うので投資される費用も国道、県道は県。町道であれば点検補修は行います。

問 駅前、JA跡地の無料駐車場について来客者にも分かり易い看板設置を

総務課長 広い駐車場ではありませんが、現地を見て検討させていただきます。



国道141号 福山地籍

問 町道松原海尻線道路改良計画について

答 産業建設課長 中部横断自動車道の路線を確認の上検討



鷹野 文則議員

問 町道松原海尻線道路改良計画についてお尋ねします。令和3年度当初にはバイパス案が示されましたが、年度中途より現状道路の整備計画に変更されました。この道路は近年交通量が増加し、事故が増加しています。現在の道路は、狭隘であり全線拡幅も厳しいため、標識等いろいろ実施してきており、今後待避所の設置等計画されております。しかし、この計画では交通事故抑制に繋がらないと思われませんが、町のお考えをお伺いします。

産業建設課長 松原海尻線の道路改良計画は、松原区からの要望を受け、長期振興計画にも組み込んだ上で調査を実施してまいりました。令和2年度に概算設計を行い、地元の皆様や、議会の皆様にもお示ししました。現在は足踏み状態ですが、その理由としては、南牧村側で進めている芦平海尻線が道路改良工事実施中で、芦平稲子経由の松原湖高原方面の道路が中央自動車道からの観光道路となり得る可能性があること。2つ目には補助金の問題で、現在、

ても減額、またはつかない、そういった状況が、ここ2年くらい続いています。高額な新設の道路工事は困難になつてきています。3つ目といまして、中部横断自動車道の関係でございませう。幅1キロ帯が示されている該当区域であります。その状況により松原海尻線が交差する可能性があるというところ、インターチェンジの場所次第では中央道側からの観光客には利用されない道路になつてしまう可能性もあります。いずれにしても、国道に松原湖高原方面の看板が出せるような、国道から看板を見ながら上つてこられるような、しっかりとした交差点や道路の改良が必要になります。建設事務所や南牧との



町道松原海尻線

協議をした上で進める必要もありません。計画については保留しておりますが、今後発表されます中部横断自動車道の路線を確認した上で、また検討していきたいと思っております。あと、現状の松原海尻線につきましましては、待避所の整備、注意標識の看板などの設置を実施していきます。

問 有機農業、環境保全型農業の推進を

答 町長 研究させていただき推進していきたい



的埜 美香子 議員

問 気候危機、コロナ感染症流行、ロシアによるウクライナ侵略の影響などの下、食糧や環境をめぐる危機的状況が広がっている。農林漁業や食の在り方の転換なくして社会を持続可能にすることはできない。農村地域の果たす役割が一層重要になってきている。町で実施した農業の将来に関するアンケート結果とその対策についての考えは。

産業建設課長 今後10年以上農業を続ける予定の方は半数、後継者がいない方は半数以上。今後耕作面積は現状維持が44%

%と最も多く、規模拡大18%。離農したいと回答された方で町内の誰かに任せたいが36%という結果から農地については農業委員等が集約化する活動も必要と感じています。又、高齢化、小規模農家の方がずっと営農を続けられるには、省力品目、ソバや鞍掛豆を推奨したいと思います。

問 農地のマッチングと併せて新規就農者の育成、支援に力を入れるべきではないか。

産業建設課長 果樹、野菜、有機栽培、自給自足など様々な

な希望のある方がおいでになる。長期にわたって農業者として活動ができるよう支援をしていきたい。

問 有機農業、環境保全型農業の推進を町の農業施策の一つの方針とする考えは。

町長 土づくりは農業の根本であり、根本がしっかりしていなければいいものは出来な。私自身も研究させていただき推進していきたい。

問 環境保全型農業の推進ということで生分解性マルチにシフトしていくためにも町の補助事業を進めてほしい。

産業建設課長 環境から考えれば今後の検討の材料になるかと思えます。

問 ジェンダー平等社会とは、多様な、それぞれの人がその人らしく生きることが大事にされる社会。政治、経済、健康、教育などあらゆる分野に

かかってくる。あらゆる政策、計画にジェンダー平等の視点が求められる。パートナーシップ制度導入はその一つです。いかがでしょうか。

総務課長 町に直接パートナーシップ証明書を求める問い合わせは特にはありませんが、周りの動向を踏まえて、人権に配慮した政策を進めていくべきと考えます。



問 小海高校存続の為に行政による公設塾開設を

答 町長 実行しなければならぬと感じております



篠原 哲雄議員

一般質問

問 本年県内各地の地域高校の志願者の減少が著しく、小海高校も定員80名に対して、入学が41名に、この状況が続きますと中山間地存立校再編成基準に該当し、存続が危ぶまれます。本年小海中学校から小海高校への入学者は、

教育長 令和2年度は12名、令和3年度は4名であります。

問 地域高校と行政が連携し、努力を重ねている事例があります。阿南町の阿南高校は、本年度定員80名に対し、入学が45名と小海高校と同じ状況

にあります。下伊那郡南部5町村で組織する阿南高校協力が生徒の学力向上・進路希望の充実に役立てる目的で公設塾南宮塾を開設。小海高校も郡下6町村で組織された小海高校を支援する会により、八ヶ嶺塾を開設し、進路希望強化を。

教育長 郡下6町村で組織された地域高校、小海高校を守り、生徒を支援する会があります。高校の先生、現役OBの先生方に放課後支援する会を通して、事業展開を行うことは可能であり、学校側の二

ーズ、民業との調整を図りながら検討します。

町長 高校からも支援する会へ支援の申し出があり、そういった中での提案ですので、これはもう実行しなければならぬと感じております。

問 鉄道利用の高校生には、定期券補助がありますが、小海町在住の小海中学生徒が小海高校へ入学した場合、定期券に見合った補助を何らかの形で支援したらどうか。

教育長 行政として小海高校に通っている子だけというわけにはいかないが、今年度3月末に小中学校入学者にPマナーを贈呈していますが、中学卒業生にも拡大して、5万円程度の支援を予定しています。

ゼロカーボン

推進について

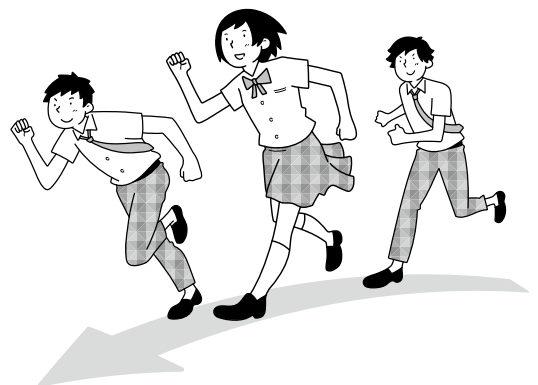
問 ゼロカーボン推進の為に新築住宅及び一年以上経過し

た住宅への太陽光、蓄電池設備設置に補助金を。

町長 ゼロカーボンに向けての主力だと私は認識しておりますので前向きに検討します。

問 千代里地区にメガソーラー発電の構想があるようですが、乱開発にならないよう小海町自然保護条例の改正を。

産業建設課長 条例は、令和元年に改正され、周辺のトラブル回避が追加されました。



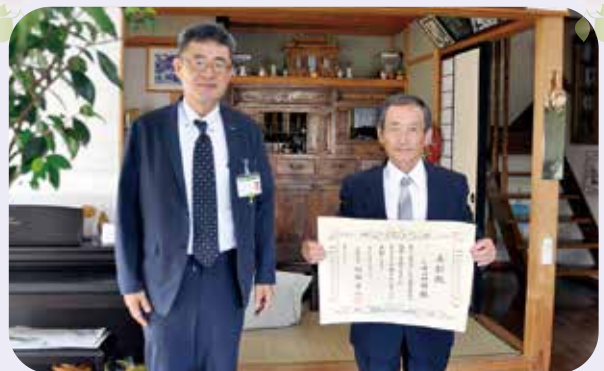
議会日誌 2022.5~2022.7 主な活動

- | | | | |
|-------|---|-------|---|
| 5月 7日 | 御柱大祭 | 15日 | 現地視察、全員協議会 |
| 17日 | 議員勉強会 | 16日 | 例月出納検査 |
| 18日 | 小海町開発公社決算監査 | 17日 | 民生文教常任委員会、総務産業常任委員会 |
| 19日 | 議会運営委員会 | 20日 | 予算決算常任委員会 |
| 20日 | 例月出納検査
長期振興計画審議会
南佐久環境衛生組合議会全員協議会 | 21日 | 予算決算常任委員会 |
| 23日 | 小海駅前再整備検討委員会 | 24日 | 令和4年第2回定例会最終日 |
| 24日 | 小海町交通政策審議会 | 27日 | 佐久広域連合議会第2回定例会 |
| 25日 | 国民健康保険事業の運営に関する協議会
小海町開発公社理事会・総会 | 7月 8日 | 国道299号整備促進期成同盟会総会
南佐久環境衛生組合新組合議会制度検討委員会
南佐久環境衛生組合議会視察 |
| 27日 | 社会福祉協議会理事会
松原湖高原観光交流センター運営委員会
小海町子育て支援推進委員会 | 11日 | // |
| 30日 | 全国議長会議長・副議長研修会 | 12日 | 議会運営委員会、議会だより編集委員会 |
| 31日 | 国道299号整備促進期成同盟会監査 | 14日 | 県議員研修会 |
| 6月 7日 | 県議長会役員会 | 15日 | 例月出納検査 |
| 8日 | 佐久広域連合議会運営委員会 | 19日 | 小海町議会行政視察 |
| 10日 | 令和4年第2回定例会開会日 | 20日 | // |
| 11日 | 八ヶ岳開山祭
第31回佐久地域森林祭 | 26日 | 令和3年度会計決算審査（現地） |
| 13日 | 南佐久環境衛生組合議会全員協議会 | 27日 | 小海町結婚推進委員会 |
| 14日 | 第2回定例会一般質問 | 28日 | 令和3年度会計決算審査（書面）
小海町保健推進協議会
令和3年度会計決算審査（書面） |
| | | 29日 | // |

小海町のホームページの小海町議会のページでは、議会だよりのほかに会議録検索や議会音声配信もご覧になれます。ぜひご活用下さい。



長年議員活動をされました小池三四郎元町議が県知事表彰（自治功労）を受けました



佐久地域振興局長高橋氏と小池三四郎さん

編集後記

令和4年度補正予算第2号は黒澤町政二期目の政策的本予算（4億6026万円）です。骨格予算と合わせ42億9055万円と過去一、二番目の大型予算となりました。コロナ危機、異常気象、そしてロシアによるウクライナ侵略、更に円安が加わり、原油価格の上昇、物価高騰が家計を直撃しています。加えて年金の引き下げに悲鳴の声があがっています。そんな中での今予算は町民の生活を支える中身になっているか・今後の予算執行にあたって町民本位のまちづくりが進められるよう、また議会としても、課題研究に取り組む所存です。

（編集委員 的埜美香子）

編集責任者	有坂 辰六
編集委員長	小池 捨吉
編集委員	的埜美香子
編集委員	篠原 哲雄
編集委員	鷹野 文則